



うえ ひろ
上廣道德教育
アカデミー

The uehiro Academy for Moral Education

道德教育・道德科授業の研修に、
ぜひご活用ください！



ご挨拶



うえひろ

上廣道德教育アカデミー所長
上越教育大学大学院 教授

早川 裕隆

魅力ある道德科授業を実現！

教科化された道德科の授業づくりの充実などに関する研修の支援を主な目的として、公益財団法人上廣倫理財団からの寄附を受けて平成30年4月に設置された、上越教育大学寄附研究部門「上廣道德教育アカデミー」は、皆様にご支持いただき、さらに令和5年3月までの2年間、新たな内容も加えて更新することになりました。

これまでの、研修会等への原則無償による講師派遣等の他に、新たに、県内各地の「研修拠点校」における複数回の研修会に、自由に参加して研修していただくことや、特別支援学校、特別支援学級における道德の授業モデルを構築していくことを、事業内容に加えました。

皆様のこれまで以上のご活用やご支援を、よろしくお願い申し上げます。

「上越教育大学 上廣道德教育アカデミー」について

上越教育大学 上廣道德教育アカデミー(以下「アカデミー」)は、
上越教育大学に初めて設置された寄附研究部門です。

本アカデミーは、学校現場の教員が子ども達に対し、教科化された「特別の教科 道德」について、充実した授業展開が出来るよう、研修と研究推進をすることを設置の目的としています。

具体的な活動として、道德教育全般及び道德科の授業の研修の推進・充実のために、アカデミーの職員を講師として無償で派遣いたします。また、県及び市町村教育委員会や教育センターと連携した、教員のための道德教育の研修講座の支援をいたします。さらに、アカデミー主催の研究大会も開催してまいります。

アカデミーは、公益財団法人上廣倫理財団からの寄附により設置されました。上廣倫理財団は、昭和62年4月1日に当時の文部省社会教育局の許可を受けて設立され、平成25年7月には内閣府より公益法人認定を受けた、公益活動を行う民間の教育振興財団です。学術振興助成として、国内では東京大学上廣死生学講座、京都大学iPS細胞研究所上廣倫理研究部門他5つの研究拠点を設置し、海外ではオックスフォード大学、ハワイ大学等へ寄附講座を設置した実績があります。

この3年間、次のことに 取り組んでまいりました!

実践を交えた講話



先生方 の声



- 教科化された「道徳」の概要と強調点が分かり、頭が整理されスッキリしました。
- 授業のねらいを明確にし、子どもが考えたいくなる発問が大事だと分かりました。
- 「考える・議論する」ことの意義、授業での具体的な表れについて知ることができました。

模 擬 授 業



先生方 の声



- 何十年ぶりかで授業を受ける立場を体験してみて、教師の立場との温度差に驚きました。
- 多様な指導方法について具体的な授業イメージが持てました。
- 他の人の意見を聞いて、自分の考えが変わったり考え直したりする体験ができました。

示 範 授 業



先生方 の声



- 子どもたちが本気で教材と向き合い、いつの間にか自分事として考えている姿を見ることができました。
- 児童・生徒の発言の引き出し方、受け止め方、扱い方を見ることができたのが収穫でした。
- 教師が子どもと一緒に考えている姿がとても印象的でした。



セミナーの開講

上越教育大学 学校教育実践研究センターで開催される、教職員のための自主セミナーに「上廣道德教育アカデミー 道德教育セミナー」を開講しています(毎回18:30～20:00)。「道德科の授業づくり」について、勤務を終えて集まる先生方のニーズにお応えする研修を行っています。



研究大会の開講

毎年8月に「上廣道德教育アカデミー 道德教育研究大会」を開催しています。平成30年度は上越市、令和元年度は長岡市で開催(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止)し、「特別の教科 道德」の授業の工夫と課題について、講演、シンポジウム、実践発表等を行ってきました。

令和3年度より…こんな取り組みも始めました!

拠点校を中心とした研修の拡大…近隣の学校にも広く開放します

上越・中越・下越の各地域に「研修拠点校」をお願いし、それぞれの学校での研修会を毎年複数回実施し、近隣の学校にも広く開放して、多くの先生方にもご参加いただけるようにいたします。

上越エリア	上越市立板倉中学校 上越市立稲田小学校
中越エリア	長岡市立栖吉中学校
下越エリア	新潟市立小針小学校

※それぞれの学校が実施する研修会の日時や内容等については、アカデミーのホームページに掲載いたします。電話等によるお問い合わせは、本アカデミー事務局へお願いいたします。

特別支援教育における道德授業モデルの作成や蓄積を行います

特別支援学校や特別支援学級で行う道德授業は、児童生徒の特性に応じた授業が求められることから、一般化しづらいのが現状です。そこで、県内・県外の協

力校での実践を通して、多くの学校で実践の参考にしていただけるような「道德授業モデル」の作成や蓄積を始めます。

Q1 原則無償でどんな依頼にも応えてもらえるの？

教員の道徳科に関する授業力の向上、学校での道徳科授業や道徳教育の充実・推進のための研修依頼に、原則として無償でお応えいたします。具体例をいくつか紹介いたします。

研修会や研究会における、道徳教育や道徳科授業に関する講演、講話

道徳科の授業を実施して課題が明らかになってきた小・中学校の先生方、校内での研修会に是非お役立てください。道徳教育に関する最新情報の提供、道徳科の授業のつくり方について実践例を交えた講話等、小・中・特別支援学校各々のニーズに応じた研修が可能です。

道徳科の模擬授業の実施

「教科書を使っの授業のイメージが、はっきりしないんだよねあ…」「講話もいいけど実際の道徳授業を体験したいよね!」といった先生方の声を耳にします。アカデミー講師が先生方に対して実際に道徳の模擬授業を実施いたします。子どもの立場を体験でき、子どもの立場から教師の役割を見直せます。

クラスの児童・生徒を対象にした 示範授業の実施

「道徳の授業づくりの理論は分かったけれど、教室の子どもたちにどう働きかけ、授業をどう進めればいいの?」という先生方の率直な疑問にお答えするために、ズバリ!クラスをお借りして示範授業をさせていただきます。そして、授業後の協議会で「あの発問の意図は?」「どうしてあの意見を取り上げたの?」といった先生方の疑問にお応えしながら、道徳科の授業のあり方について議論を深めてまいります。

研究授業の事前の指導・助言、 実施授業の参観と協議会での指導・助言

校内や地域における道徳科授業研究に関わらせていただくことも可能です。指導案の立案から相談に乗り、授業の実施日に参観し、協議会で助言するという一連の授業研究を先生方と一緒に考えてまいります。

保護者対象の講話 (授業参観日・PTA文化活動等)

保護者の方々は教科化された道徳について、教科書は配布されたものの実際には何が変わったのか、なかなか十分理解できないままなのが現状です。例えば、授業参観日の授業展開後に保護者対象に「道徳の教科化で変わったこと」といったテーマでアカデミー講師が講話をすることも可能です。

Q2 だれでも依頼できるの？ 手続き、費用は？〈お申し込み方法は裏面に!〉

原則として、新潟県内と近隣エリアの小・中学校、特別支援学校、高等学校、教育委員会や教育センター、教育研究団体等からの依頼を中心とします。謝礼や交通費の費用負担は不要です。ただし、宿泊を伴う場合につきましては、宿泊費のご負担をお願いいたします。(詳細は、「研修会等への講師派遣の申請(申し込み)方法について」をご覧ください。)

また、当日使う機器の一部のご準備、資料の印刷等は、主催者をお願いする場合がございます。詳細はその都度ご相談いたします。なお、より良い研修内容の創造が本アカデミーにとっての研究ともなりますので、効果測定のためのアンケート等にご協力いただく場合があります。

研修会等への講師派遣の申請(申し込み)方法について

アカデミースタッフの派遣は、以下の方法でお申し込みいただけます。

※派遣希望日は、できるだけ第3希望までお書きください。

メールで

上廣道徳教育アカデミーのE-mailアドレス
academy@juen.ac.jp

お問い合わせフォームから

本学のホームページ内の「上廣道徳教育アカデミー」
→「お問い合わせ(上廣道徳教育アカデミー)」フォーム

お問い合わせフォームアドレス

https://www.juen.ac.jp/120inquiry/from_academy.html



申込み
QRコード

※無償にて派遣できる範囲は、新潟県内、近隣県(富山県、石川県、長野県(北信地区))です。その場合でも、宿泊が伴う場合は、宿泊費はご負担ください。

※お申し込みは、行政機関からのものを除き、令和3年2月17日より、先着順でお受けいたしております。予算額の上限を超えた場合には、お断りする場合があります。

※近隣県以外の派遣希望につきましては、個別に相談させていただいております。上述の方法でお問い合わせください。



水澤 一 田村 博久 岩城 淑樹
小宮 健 林 泰成 早川 裕隆

上廣道徳教育アカデミー スタッフ紹介

- ・林 泰成 統括監督者 (国立大学法人 上越教育大学長)
- ・早川 裕隆 所長(兼務教員)
- ・小宮 健 特任教授
- ・田村 博久 特任教授
- ・岩城 淑樹 研修支援コーディネーター
- ・水澤 一 事務補佐員

道徳の教科化の成果は、
実際に子どもたちと授業を創造する
先生方お一人お一人の実践にかかっています。

アカデミーの積極的な活用を
お待ちしております！

